



# つちおと

## 根本 匠 復興大臣が気仙沼市内を視察しました！

- 根本復興大臣による気仙沼市内の視察を行いましたのでその概要をお知らせします。（2面に関連記事）

5月21日、根本大臣は気仙沼駅前地区の災害公営住宅の建設予定地、南気仙沼地区の基盤整備の状況、そして「サメの街気仙沼構想推進協議会」の取り組みを視察しました。

短い時間でしたが、視察先では、菅原市長はじめご関係者の皆様とお話しながら、被災地の現状をしっかりと見させていただきました。根本大臣にとっては1年3か月ぶりの気仙沼視察でもあり、復興の着実な進展を感じられたようでした。また、復興庁としてもまちづくりや産業復興の加速化などを引き続き後押しをしていくとの思いを改めてお伝えしました。



菅原市長の説明を受ける根本復興大臣と小野寺防衛大臣  
(気仙沼駅前地区の災害公営住宅建設予定地)



菅原市長から要望書を受け取る根本復興大臣  
(本吉町の株式会社中華高橋水産)

◆5月に入り連休中は比較的好天に恵まれましたが、寒暖の差が激しい時期です。それでも若葉の緑が清々しく感じられますし、ツバメも戻って来たりホトトギスの鳴き声が心を和ませてくれたりもします。徳仙丈山に行ってツツジを見てきましたが、中木まで成長したツツジを見たのは、初めてですので、びっくりしました。これから季節は、どんどん良くなって来ますので、弁当を持って徳仙丈山に行かれるのも日頃のストレスから抜け出す良い機会になると思います。機会があれば一度お出かけ下さい。

◆気仙沼支所も第9回交付金申請の作成作業（学校施設環境改善事業、シロさけ ふ化場整備事業、災害公営住宅整備事業等）に関し市町へのお手伝いをさせていただきました。

市町の長及び職員の方々は、日々復興のため頑張られております。気仙沼支所も引き続き、より良い関係の構築と業務支援に努めて参りますので、よろしくお願ひします。

### ～ 根本復興大臣による気仙沼市視察 ～

#### 気仙沼駅前地区への訪問

根本大臣はまず気仙沼駅前地区の災害公営住宅建設予定地を訪れました。

こちらでは、菅原市長から、用地確保の関係により、本地区の災害公営住宅の建設が約1年程度遅れることになったことなどの説明を受けました。

また、本地区の災害公営住宅に入居予定の方々と懇談しました。



菅原市長の説明を受ける根本大臣と小野寺防衛大臣  
(気仙沼駅前地区の災害公営住宅建設予定地)

#### 南気仙沼地区への訪問

大臣は、次に南気仙沼地区を訪問し、土地区画整理事業などの進捗状況を視察しました。

#### 株式会社中華高橋水産への訪問

大臣は、最後に株式会社中華高橋水産を訪れました。

こちらでは、サメの実物やサメ皮の製品を拝見しながら、若手の後継者の方が意欲的に取り組んでいるサメの街気仙沼構想推進協議会の皆様からブランド化の取り組みについて説明を受けました。



視察先の様子  
(南気仙沼地区)



サメの街気仙沼構想推進協議会視察する根本大臣  
(本吉町の株式会社中華高橋水産)

### ～ 志津川市街地グランドデザイン報告会 ～

南三陸町では、世界的に活躍される建築家の隈研吾氏に志津川市街地の復興構想を業務委託していましたが、5月26日、隈氏から、報告会が行われました。

志津川地区まちづくり協議会の提言を取り入れて作成されたこのデザインは、土地の継承、記憶の継承や、しおさい通りを海に向かって共有する一体感などをコンセプトとして、防潮堤の上に志津川湾を見ながら歩ける歩道を設けるなど、にぎわいを取り戻すためのアイデアが込められています。



志津川地区グランドデザインの模型



志津川湾の眺望を楽しめる防潮堤沿いの遊歩道のイメージ図

会場には約400人もが集まり、志津川市街地のまちづくりへの住民の皆様の高い関心を感じました。

佐藤町長からは、謝意が述べられ、また、皆と一緒に歩み、共有し、これを具現化するのは町の責任であるとのお話がありました。

復興庁気仙沼支所といたしましても、町の取り組みを応援して参ります。

## 復興関連イベント

### 各地で開催される 復興イベントをご紹介します。

#### 【9月14日】 ツール・ド東北2014 (株式会社河北新報社 ヤフー株式会社)

東日本大震災の復興支援及び震災の記憶を未来に残していくため、株式会社河北新報社とヤフー株式会社が石巻市、女川町、南三陸町、気仙沼市を舞台としてサイクリングイベント「ツール・ド・東北 2014」を開催します。

順位やタイムを競うレースではなく、楽しく走ることを目的としています。また、全国から集う一般のサイクリストだけでなく、自転車愛好家の著名人にもご参加いただき、一緒にイベントを盛り上げていく予定です。また、気仙沼を折り返し地点とする220kmのコースなど、より広く被災地域の現状を感じることができます。

◇開催場所 石巻専修大学(スタート及びゴール) ◇開催時間 午前5:30スタート

◇参加定員 3,000人(昨年 1,316人)

◇申し込み受付期間 6月10日～6月24日(申し込み方法はインターネットのみ)

詳細及び申し込みはURLをご覧ください。⇒ <http://tourdetohoku.yahoo.co.jp/2014/>

# 復興関連イベント

各地で開催される  
復興イベントをご紹介します。

## 【6月7,8日】宮古街なか復興市 2014 初夏

街かど音楽祭・芸能祭、宮古街なかもるごと100円商店街・100円縁日、さをり織りファッションショーなどのイベントを予定しています。※イベント内容については変更になる場合があります。

◇開催場所 末広町商店、大通り一丁目商店会、中央通商店街 ◇開催時間 10:00~15:00

また、JR東日本では、「宮古街なか復興市 日帰りツアー」として、6月7日(土)にKenji車両による臨時列車「宮古復興市号」が運転されます。が行われます。

詳細はURLよりご確認ください。⇒ [http://www.jr-morioka.com/cgi-bin/pdf/press/pdf\\_1399957978\\_1.pdf](http://www.jr-morioka.com/cgi-bin/pdf/press/pdf_1399957978_1.pdf)

## 【6月14,15日】銀鮭・かつお祭り マリンパル女川事業協同組合

「銀鮭・かつお」をテーマにしたお祭り。市場特製の汁物の無料振る舞いや、旬の海産物などが格安販売されます。「マリンパル女川」は、東日本大震災による津波で壊滅状態となったため、販売部門を扱うおさかな市場のみが、2011年10月に女川漁港から国道398号線沿いの現在の場所に移転、営業を再開しています。◇開催時間 10:00~15:00 ◇場所 マリンパル女川おさかな市場

詳細はURLよりご確認ください。⇒ <http://www.miyagi-kankou.or.jp/kakikomi/detail.php?id=10893> (宮城県観光連盟)

## ナンプレにチャレンジ!!

3								7	
1	4							8	9
7			6		4				1
			1		3				
		5		7		1			
	3	1				7	2		
5		3	7		1	8			6
	7	6	8		2	3	1		
		4	5		6	9			

### ルール

- ・9マスごとの縦の列と横の列にそれぞれ1から9の数字が1つずつ入ります。
- ・太枠で囲まれた9マス(縦3マス、横3マス)にそれぞれ1から9の数字が1つずつ入ります。

### 【編集後記】

◆一閃へは車で出かけていたのですが、連休に初めてJR大船渡線を利用してみました。車からでは見えない、山間を走り抜ける景色がとても素敵ですね。癒されました。たまに鉄道を利用されるのはいかがでしょうか。(前号のナンプレの回答)

5	8	6	9	1	7	2	4	3
3	7	2	5	4	6	1	9	8
9	1	4	3	2	8	6	5	7
2	5	8	4	9	1	7	3	6
6	9	7	2	8	3	5	1	4
4	3	1	7	6	5	9	8	2
1	6	5	8	7	4	3	2	9
7	4	9	1	3	2	8	6	5
8	2	3	6	5	9	4	7	1

## 徳仙文山のつつじ!



これまで発行した「つつおと」は、復興庁ホームページで御覧いただくことができます

- ①復興庁のホームページ
- ②宮城復興局
- ③気仙沼支所だより「つつおと」

「つつおと」発行元 (お問い合わせ先)

復興庁 宮城復興局 気仙沼支所  
 電話 0226-23-5301  
 FAX 0226-23-5310

復興庁ホームページ  
<http://www.reconstruction.go.jp/>